

V73b **Japanese Virtual Observatory の研究開発—新機能デモ**

小宮悠, 白崎裕治, 大石雅寿, 水本好彦, 大江将史 (国立天文台), 田中昌宏 (筑波大学), 安田直樹 (東大宇宙線研), 増永良文 (青山学院大), 石原康秀, 谷中洋司 (富士通), 中本啓之, 坂本道人 (セック)

国立天文台 JVO プロジェクトでは、大規模かつ多様な観測データを用いた天文学研究の推進に向けて、バーチャル天文台:Japanese Virtual Observatory の開発を進めている。現在、公開されている JVO ポータルサイト (<http://jvo.nao.ac.jp/portal>) を通じて、世界各国に散在する約 4000 のデータベースやカタログに対し、一括してアクセスし、容易にデータを取得することが可能になっている。また、これらのデータからの作図機能なども実装されている。

今回新たにこの JVO システムにおいて、Google Sky を利用して、天球画像上に観測データの存在する天域や、観測メタデータを表示し、ここからデータを取得できる機能を追加した。また、ユーザーが持つローカルファイルシステムのデータと、VO で取得したサーバ上のデータと合わせて活用することを可能にする、JVO スペースの機能の整備を行った。データの検索についても、より効率的な検索を可能にするよう機能向上を図った。

こうした新機能を中心に、JVO システムのデモンストレーションを、ポスター会場にて行う予定である。